

藤岡幸夫の クリスマス・ファンタジア

アンダーソン：
そりすべり
クリスマス・フェスティバル

シューベルト：
アヴェ・マリア (☆☆)

J.S.バッハ：
主よ、人の望みの喜びを (★)

ドヴォルザーク：
歌劇「ルサルカ」より
“白銀の月” (☆)

エルガー：
「威風堂々」第1番

J.シュトラウスⅡ：
喜歌劇「こうもり」より 序曲

フンパーディンク：
歌劇「ヘンゼルとグレーテル」より 前奏曲

ハチャトゥリアン：
「仮面舞踏会」より “ワルツ”

レオンカヴァッロ：
歌劇「道化師」より 間奏曲

ラヴェル：
ボレロ

指揮
藤岡幸夫

ソプラノ
村岡瞳 (☆)

オルガン
片桐聖子 (☆)

煌めくソプラノ、聖なるパイプ・オルガン、
華やかなフルオーケストラ！



© Shin Yamagishi

©s.yamamoto

管弦楽 関西フィルハーモニー管弦楽団

2024 12/21 (土) 2:00 pm 開演 (1:00 pm 開場) ザ・シンフォニーホール 9/22 (日・祝) 発売

A) 5,500円 B) 4,500円 C) 3,000円 (消費税込) 主催/朝日友の会、ABCぴあ 後援/朝日新聞社 協力/ザ・シンフォニーホール

■アスク プレイガイド
06-6222-1145 [10:00~17:30 (土日祝定休)]
■ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333 (火曜定休)
■チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード:277-985]
■ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード:55348]
■CNプレイガイド 0570-08-9990
■E+ (イープラス) <https://eplus.jp/> (パソコン・携帯)

■ABCぴあ (webで予約・購入)
ABCぴあ 検索 携帯サイトはこちら▶▶▶
<http://abc-ticket.pia.jp/>
座席選択が可能! 24時間購入できる! クレジット決済も可能!!
メルマガで優先予約をご案内!! 1度登録すると次回予約が簡単!!
※未就学児童のご入場はお断りいたします。※出演者、曲目、曲順はやむを得ない事情により一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。

ABCチケットインフォメーション 06-6453-6000
[平日10:00~17:30] ※この番号では、チケットのご予約は承っておりません。
公演情報は、〈ABCクラシックガイド〉のホームページへ
<https://www.asahi.co.jp/symphony/>

藤岡幸夫のクリスマス・ファンタジア

暦は一年の終盤に差し掛かり、落ち着いた彩りが街を染め始めようとしています。その先に待っているのはキラキラとしたクリスマスシーズン!毎年、藤岡幸夫さんと関西フィルハーモニー管弦楽団が繰り広げる夢のような音絵巻をぜひ、今年もご堪能ください。

教会でのひとときを彷彿とさせる澄み切ったソプラノ 村岡瞳さんとパイプ・オルガン 片桐聖子さんの聖なる音色、色彩豊かなオペラ・アリアや序曲、間奏曲、ファンタジックな物語に彩られたプログラムに心躍ります。そして、これぞオーケストラ・サウンド!「威風堂々」第1番、「ボレロ」など天才達のオーケストレーションが冴えわたる名曲が並びました。

想像をふくらませるだけで気持ちがときめく12月の楽しい予定、早めのご準備でコンサートまでの素敵なカウントダウンを始めましょう!

藤岡 幸夫 [指揮]

日本指揮者界の重鎮であった渡邊暁雄の最後の愛弟子。サー・ゲオルグ・ショルティのアシスタントを務める。英国王立ノーザン音楽大学指揮科卒業。最も才能あるEU加盟国の若手指揮者に贈られる「サー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞」を特例で受賞。1994年ロンドン「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビュー以降、数多くの海外オーケストラに客演。マンチェスター室内管弦楽団、日本フィルを経て、現在関西フィル首席指揮者と東京シティ・フィル首席客演指揮者を務める。毎年40公演以上を共演し2025年に26年目のシーズンを迎える関西フィルとの一体感溢れる演奏は常に高い評価を得、2019年の就任直後から展開している東京シティ・フィルとの特徴ある活動は毎回大きな注目を集めている。英シャンドスからBBCフィルとのCDを8枚、関西フィルとのシベリウス交響曲全集を2021年9月ALM RECORDSからリリース。著書『音楽はお好きですか?』『続・音楽はお好きですか?』を敬文舎から刊行。テレビ、ラジオへの出演も多く、番組の立ち上げに参画し指揮・司会として関西フィルと共に出演中のBSテレ東「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜朝8:30)は2024年10月で11年目に突入、放送も500回に迫る人気番組。2002年渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。公式ファンサイト <https://www.fujioka-sachio.com/>



© Shin Yamagishi

村岡 瞳 [ソプラノ]

大阪音楽大学声楽専攻卒業、卒業時に優秀賞を受賞、卒業演奏会に出演。同大学院声楽研究室オペラ系修了。ベートーヴェン「第九」ソプラノリストを務める他、関西各地でオペラ、コンサートに出演。第70回全日本学生音楽コンクール大阪大会第2位受賞、全国大会入選。第4回豊中音楽コンクール入賞。日本センチュリー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、大阪交響楽団の関西の主要なオーケストラと共演。松田昌恵、天羽明恵の各氏に師事。現在、大阪音楽大学演奏員、大阪音楽大学附属音楽院講師。



片桐 聖子 [オルガン]

神戸女学院大学音楽学部オルガン専攻卒業。同大学音楽専攻科修了。井上圭子氏に師事。ニュージーランド響、日本センチュリー響、大阪フィル、関西フィル、大阪交響楽団等と共演の他、NHKの音楽番組にて平井堅氏と共演するなどTVにも出演。現在、神戸女学院オルガニスト。神戸女学院めぐみ会音楽教室講師。日本キリスト教団仁川教会および神戸教会オルガニスト。日本オルガニスト協会会員。



関西フィルハーモニー管弦楽団

1970年発足、2018年公益財団法人化。2020年楽団創立50周年。関西を代表するオーケストラの一つとして文化的・社会的貢献を果たすため、積極的に活動を続けている。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイ音楽監督のもと、藤岡幸夫が首席指揮者に、鈴木優人が首席客演指揮者に就任している。故飯守泰次郎(2023年8月没)は常任指揮者、桂冠名誉指揮者を務めた。東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を、門真市と「音楽と活気あふれるホームタウンパートナー協定」を結ぶなど、地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視。関西出身の若手アーティストも積極的に起用し、クラシック音楽の裾野を広げる活動など明確なビジョンを持ち、常に新たなことに挑戦する個性派オーケストラとして好評を博している。BSテレ東の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜朝8:30)に藤岡幸夫と共に出演中。2021年度に飯守泰次郎×関西フィル「ワグナー特別演奏会」が、2022年度に山田和樹×関西フィルほか大阪4楽団「シューベルト交響曲全曲演奏会」が音楽クリティッククラブ賞本賞を受賞。2023年10月にはベルギー、フランス、ドイツの3カ国3都市を巡る楽団2度目の欧州公演を開催、各地で大きな注目を集めた。

オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>
X(旧Twitter)アカウント @kansaiphil



©s.yamamoto